

# 復興活動の現状と今後について考える ～いま関西からできること～

## (3.11 from KANSAI 報告会 & ディスカッション)

今年3月11日に開催した震災復興応援イベント「3.11 from KANSAI」では、約5000人の皆さんに会場いただき、東日本大震災で被災された方々に向けて祈りが捧げられました。被災地は、復興に向けて確実に、着実に歩み出したものの、まだ支援が必要な状況に変わりはありません。今後、被災地ではどのような支援が求められていくのでしょうか。「3.11 from KANSAI」のご報告、および、復興に向けてこれから何ができるのか、みんなDE考える場を持ちたいと思います。



〔「3.11 from KANSAI」での祈りの時間(2012年3月11日梅田スカイビルにて)〕

### とき:2012年6月11日(月)15時開場

### ところ:大阪府社会福祉会館

(大阪府中央区谷町7丁目4番15号)

地下鉄「谷町6丁目」駅4番出口南200m

対象:

- ・「3.11 from KANSAI」に参加した企業や団体の方
- ・関西でできることを考え、行動したい方、
- ・関西や被災地でボランティア活動をされたい方、
- ・企業・NPOなどの立場で支援活動に関わっていききたい方
- ・新しい事業をつくり経済支援活動を行いたい方  
(検討テーマは自由! 物販、経済支援、防災啓発、ボランティア付ツアー、文化・芸術など)
- ・今まで取り組んでこなかったけど、これから何か出来ないかと思っている方 など



主催:「3.11 from KANSAI」実行委員会

〔(福) 大阪市社会福祉協議会/市民フォーラムおおさか実行委員会/スペシャルサポートネット関西  
/ (特) 遠野まごころネット/みんなDEカオウヤ/ (福) 大阪ボランティア協会【事務局】〕

問合せ: (福) 大阪ボランティア協会 電話: 06-6465-8391 FAX: 06-6465-8393

※本事業は「近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度」の助成を受けて実施します。

## 【第1部】15時30分から18時

○震災復興応援イベント「3.11 from KANSAI」の報告(30分)

○パネルディスカッション「いま、関西に求められていること」(110分)

<パネリスト> 遠藤雅彦さん(関西県外避難者の会 福島フォーラム代表)

大久保朝江さん(NPO 法人杜の伝言板ゆるる代表理事)

多田一彦さん(NPO 法人遠野まごころネット理事長)

<コーディネーター> 田村太郎さん(一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事、スペシャルサ  
ポートネット関西 世話人)

## 【第2部】18時30分から20時30分

### ○今後の復興支援について考えるワークショップ

参加者の皆様から復興に関するテーマをいくつか挙げて頂き、そのテーマをグループでブラッシュアップする形でみなと一緒に考えていきます。「まだまだ、これから」、共に考え、行動しませんか？

\* \* \*

<申込書> FAX:06-6465-8393 【締切:6月7日】

「3.11 from KANSAI」報告会 & ディスカッション	
(ふりかな) お名前(★)	
ご所属(★)	
電話番号	— —
「3.11 from KANSAI」 参加の有無	「3.11 from KANSAI」イベントに参加しましたか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
報告会の参加形態	<input type="checkbox"/> 全参加 <input type="checkbox"/> 第1部のみ参加 <input type="checkbox"/> 第2部のみ参加 ※出来るだけ、1部、2部続けての参加をお願い致します。
主な支援地域(★) ※複数回答可	<input type="checkbox"/> 岩手県 <input type="checkbox"/> 宮城県 <input type="checkbox"/> 福島県 <input type="checkbox"/> その他の地域( ) <input type="checkbox"/> 特になし
掲載	当日、(★)の「お名前」「ご所属」「主な支援地域」を掲載した参加者一覧を配布します。公開・非公開の是非をお知らせください。 <input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開

※申込書に書かれた個人情報は、本イベントの運営のために使用します。